## 村田製作所製ENC-03R使用 超小型14x13mm



ロボットの姿勢制御、カメラ の手ぶれ検出等に使用さ れている村田製作所製圧 電振動ジャイロ(ジャイロス

ター)を実装し取扱いの容易なモジュール 化。圧電振動ジャイロ2つ(2軸分)と、 パスコン、さらにオペアンプを使用したフィ ルタ回路を14x13mm角の超小型基板に 高密度実装しました。

圧電振動ジャイロ(ENC-O3R)

電源電圧: 2. 7~5. 25 VDC 検出範囲:±300deg/sec

静止時: 1. 35 V D C

感度: 0. 67mV/deg/sec

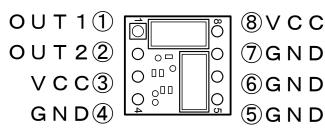
リニアリティ: ±5%FS

応答性:50Hz

使用温度範囲:-5℃~75℃

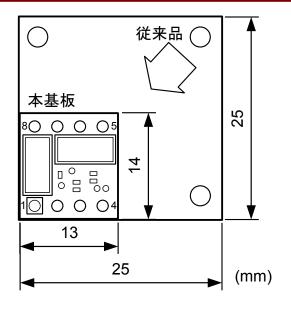
搭載部	搭載部品リスト			
記유	部品名	型番 (値)	数量	
101	オペアンプ	NJM2115D	-	
61	圧電振動ジャイロ	ENC-03RC-R	-	
62	圧電振動ジャイロ	ENC-03RD-R	-	
R1, R4	チップ抵抗器	100k \\ \text{\text{2}}	2	
R2, R5	チップ抵抗器	10k 있	2	
R3, R6	チップ抵抗器	91k요	2	
01	チップ積層セラミックコンデンサ	100 µ F	-	
C2-C4	チップ積層セラミックコンデンサ	0.1μF	က	
C5-C8	チップ積層セラミックコンデンサ	4.7 µ F	4	
C9-C10	チップ積層セラミックコンデンサ	1800p F	2	
搭載部品は、	ロットにより相当品となる場合が御座います。	\# <i>†</i> °		

## ピン配置



① OUT1	ジャイロ(G 1)の信号出力			
② OUT2	ジャイロ(G2)の信号出力			
③ N/C	無接続またはVCCに接続			
<b>4</b> GND	<i>\\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ </i>			
⑤ G N D	グラウンド (一)   内部で全て結線されていますので、			
6 GND	いずれか1本接続すれば動作しますが、 なるべく全てのGND端子が同電位に			
7 GND	くなるよう配線してください。			
8 VCC	電源(+)2.7~5.25V			

## 寸法図

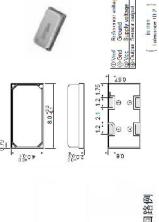


従来品と比較して約1/4の小型化! ロボット等への組み込みに最適です。

# 圧電振動ジャイロ(ジャイロスター®)

# **圧電振動ジャイロ (ジャイロスター®)**

振動体に回転角速度が加わると、コリオリカが発生するとい ベース構造の採用により、体積約0.1cc以下というこれまで う原理を応用した角速度センサです。センサ素子部には独自 のセラミックバイモルフ振動子を使用、シンブルなキャップ にない小型の圧電振動ジャイロセンサを実現しました。 ENC-03Rタイプは自動機による表面実装が可能です。 機器の設計自由度の拡大や小型化に貢献します。





また、高温リフローに対応しています。





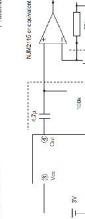


参考資料

1. 超小型、超軽量 2. 高速応答性

■特長





4 <u>7</u> +	10Dk	
98		, Min ⊖
® ^ ⊞ ^		@ <del>5</del>
	3.	

The High-bass Filter's Cut-off frequency in this circuit is approx. 0.3Hz. The Low-pass Litter's Cut-off frequency in this pricuit is approx. 1817.

11

tw Pass Filter

6 0.2

応答性 (HZ) 20

リニアリティ (%FS)

4/-5

#1	
物体の動き検	
からも、皆	

1. ビデオカメラ、スチルカメラ等の手振れ検出

2. 各種防振台、防振装置の揺れ検出

5. 高温リフロー対応 (標準ピーク温度245°C)

4. 自動機による表面実装に対応 3. 低電圧駆動、低消費電流

0.67	
1.35	
+/-300	CONTROL TOWNS AND THE SALES
2.7~5.25 Vdc.	STOREST STORES
	Vdc +/-300 1.35

使用温度範囲:-5℃~75℃ 保存温度範囲:-30℃~85℃

ENC-03R

# ■使用方法

- 渉を防止するため、ひとつの機器で同時に2軸周りの回転を 1.1個のセンサで1回転軸方向を検出します。センサ同士の干 検出する場合、異なる2種類のセンサ(品番: ENC-03RC とENC-O3RD)を使用してください。
- の影響を除去するためには、ハイパスフィルタをセンサ出 周囲温度の変化による静止時出力の変動(温度ドリフト) 力に接続し、出力のDC成分を除去する必要があります。
  - センサ内部の30~33kHz付近のノイズの影響を除去するた ルタをセンサ出力に接続して、ノイズを除去する必要があ め、応答周波数以上の高周波成分を除去するローパスフィ

